Overeating

紅月夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Overeating

【コード】

N1506N

【作者名】

紅月夜

【あらすじ】

自サイトにて拍手御礼小説としてのせてました。「Turn misfortune into a blessing」と若干リンクしています。超駄作です。多分ギャグです。

それは三寒四温を繰り返しまくった拳句、大雪が降り、けれど次の日には全部解けて跡形もなくなっていたという日のこと。

「松本」

「なんです、隊長？」

その日、日番谷隊長は核にも勝る爆弾を十番隊執務室に落とした。

「お前、ちよつと太ったか？」

うん。女の人にその言葉は駄目ですよ、日番谷隊長。

その証拠にほら、松本副隊長が食べてた饅頭を落としちゃったじゃないですか。

「……………隊長」

今の松本副隊長を表すなら、噴火前の火山つてところですね。

「あたし、別に、太ってません」

近々噴火が起きますよ。周辺住民の方は避難してください。あ、この場合は近くに居る人かな。

「いや、絶対太った」

日番谷隊長、貴方の今のその言葉は、大火山の噴火口にダイナマイトを放り込んだようなものですよ。

「太ってませんったら太ってません!!!」

「いや、絶対に太ったな。なんならちよつと体重計にのってみるよ。一年前から、そうだな……2・8キロ程増えてると思うぞ」

いやに具体的ですね、日番谷隊長。それで何処から体重計を出すんですか、貴方は。

「ふ、太ってませんから、のったって意味無いですよ！大体隊長、あたしの普段の体重知らないじゃないですか!!!」

「安心しろ。去年の健康診断の結果がここにある」

貴方の机の引き出しは、四次 ポケットか何かですか？

「の、のりませんよ!!!」

「別に太ってないなら、のってもいいじゃねえか」

日番谷隊長、アンタ絶対この状況楽しんでるでしょ。体重計持って女の人を追いかけるとか、性格悪いですよ。

「わ、わかりましたよ！のればいいんでしょ、のれば!!!」

半ば自棄になってる松本副隊長。

若干涙目なのは何故ですか？

カシャン

「……………」

「ええつと、ぐじゅう」ちよつ、言わないでください隊長!」…

言っちゃ駄目らしいです。

「前と比べて、2.8キロ増加」

「ああ!!!」

泣き崩れても体重は変わりませんよ、松本副隊長。

それにしても日番谷隊長、ぴったり当てましたね。松本副隊長をストーカーでもしてたんですか？

「お前は最近菓子を食い過ぎだ。

この前虚退治に行ったとき、少し重かったからな」

別の短編小説「Turn misfortune into a blessing」を参照してくださいませ。松本副隊長が日番谷隊長にお姫様抱っこされているので。

「でも、何でそんなぴったり……」

松本副隊長はかなりのダメージをくらった様。座りこんじゃってます。

「ん?その辺は勘だ」

勘でも当てたアンタはすごいよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1506n/>

Overeating

2010年10月12日01時23分発行